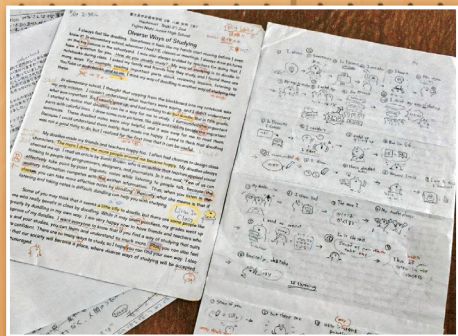




全日本中学校英語弁論大会の様子



弁論大会スピーチの練習原稿



はちもり  
**八森 衣吹 さん**  
(全日本中学校英語弁論大会出場)

〒049-256-9535 シティプロモーション課 ☎049-256-9535

# 今月のFujimist

## 好きな英語と楽しかったスピーチ

令和7年11月に開催された「高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会」に出場された市内在住の八森衣吹さん。英語弁論大会は、自身のこれまでの経験やそこから考えた自分の主張を英語で発表するもので、英語の発音に加えスピーチ内容や表現力などを競う。

八森さんの英語との出会いは、1歳ごろにディズニー映画やミュージカル映画を英語で見始めたこと。最初は「なんとなく内容を感じる」程度のものであったが、徐々に理解度が高まり、英語で表現されている映画や音楽を英語のまま理解できることが楽しくなった。

八森さんが英語弁論大会に出場しようと思ったきっかけは、小学1年生の時に、全校生徒の前で学年代表のあいさつをした時に楽しかったことや小学2年生の時に、キツザニア主催の英語スピーチ大会で決勝大会に進むことができたことなどから、中学生になったら英語弁論大会に参加したいと思い、先生の後押しもあり中学2年生の時に初めて出場した。

## 英語はチャレンジを後押ししてくれるもの

中学2年生の時は県大会に進むことができなかったが、翌年度の出場に向け、苦手であった大きな声でスピーチすることやスピーチの内容と合うように楽しく聞こえる努力を重ねた。また、英語の練習よりも大変だったのはスピーチの内容で、ニュースを見て考えるなどしたが、最終的には興味がある農業をテーマにし、自身が野菜を育てる中で生まれた菜園周辺の地域の方とのつながりの大切さを提案することとした。

努力の成果もあり中学3年生の時に出場した県大会や全国大会では、他の出場者の堂々としたスピーチに驚いたというが、「自分らしいスピーチをしよう」と落ち着いてスピーチをすることができた。

八森さんは「英語は、自分の興味がある農業、植物、音楽、医療などに挑戦する際の助けとなっていて、自分の背中を押してくれるもの。好きなものを英語でも楽しみたい」と語り、これからも無限の可能性に挑戦していく。

■市公式  
ホームページ



■ SNS



LINE  
Facebook  
X(旧Twitter)  
Instagram  
YouTube



【カタログポケット】広報「富士見」を多言語で



【マチイロ】広報「富士見」をスマートフォンで



【テレ玉データ放送】テレ玉(地デジ3ch)視聴中にdボタンで市の情報を視聴



Fujimist募集

市内在住、富士見市出身の方などで活躍されている方を募集しています。自薦・他薦は問いません。



みんな笑顔☆ふじみ ☎049-251-2711(代)

FAX 049-254-2000  
〒354-8511  
富士見市

富士見市大字鶴馬1800-1



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



富士見市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。